

# 同志社大学

## 2011年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2012年 2月 2日提出

所 属	職 名	氏 名
経済	准教授	茂見岳志
研 究 題 目	交換経済における配分ルール	
研 究 成 果 の 概 要	<p>論文 Note on social choice allocation in exchange economies with Cobb-Douglas preferences が Social choice and welfare 誌にアクセプトされた。当論文ではコブダグラス型の選好を持つ2人からなる交換経済において、パレート最適かつストラテジープroofなものは独裁的であることを示した。</p> <p>論文 Note on social choice allocation in exchange economies with many agents が Journal of Economic Theory 誌から改定要求をうけ、改定後、再投稿した。当論文では多くの経済主体からなる交換経済において、パレート最適かつストラテジープroofなものがどのような性質をもつかを分析しいろいろな結果を示した。もっとも主要な結果は3人経済の場合のそれは、常に配分が0になる経済主体が一人存在して、その主体の選好の形状に依存して残りの2人のうちのどちらかがすべてを受け取るという形に限るというものである。</p>	